

Kansai University of Welfare Sciences

同窓会だより

Vol.14



関西福祉科学大学同窓会
会長

奥山 峰幸

同窓生の皆様におかれましては、各方面でご活躍されていることと存じます。

日頃より同窓会活動にご理解とご協力を頂き、深く感謝しております。

昨年は、年初に能登半島地震、8月には日向灘付近でM7.1の地震があり、初めて南海トラフ地震臨時情報の発表がありました。また、2025年1月は、阪神・淡路大震災から30年を迎えます。私自身が防災について学ぶ機会があり、ぜひとも同窓生の皆様には、防ぐ事がほぼ不可能な自然災害と向き合うために日頃から対策と備えを行い、ご自身やご家族を守るために被害を少しでも小さくする減災について考えていただきたいと思います。

さて、2025年は乙巳(きのとみ)の年で、「困難な状況でも屈することなく努力を継続し、慣例や慣習などから脱皮して前に進むと実を結び、物事が安定する」と言われています。



巳=蛇は、幾度の「脱皮」を繰り返し、大きく成長していきます。困難な状況から新しいアイデアで新たに挑戦し、一步一步前に進んでいきたいと考えています。

昨年より同窓会としては、同窓会奨学金を新たに設け、高校生の関西福祉科学大学への進学支援を行い、同窓会と母校の発展に貢献できるよう新しい取り組みを始めました。この状況下で同窓会は何ができるかを考え、同窓会と大学の発展に繋げていきたいと思っています。皆様のご子息やご息女で関西福祉科学大学の進学をお考えの時は、同窓会奨学金制度の利用も考えていただければと思います。

また、毎年、大学での同窓会総会の後に学科別の懇親会を開催していますので、皆様のご参加をお待ちしております。

同窓会における企画・運営に関しまして、御意見・御要望等ありましたら、同窓会HPよりお寄せください。より良い同窓会を作り上げたいと思います。今後とも変わらぬご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

感恩

関西福祉科学大学の使命

関西福祉科学大学は、建学の精神「感恩」を心得、実践する人を育成し、豊かな未来社会を作る。その達成に向け良質の教育活動と、活発な知的創造・研究活動を行う。



関西福祉科学大学 学長

津田 耕一

人生の節目というのは
偶然の出会いのなかで
生まれるものだ
と思うのです。

日頃は本学の研究・教育活動にご支援・ご協力をくださり、誠にありがとうございます。

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか？

私事ですが、最近自分の歩んできた人生を振り返ることがあります。つくづく思うのが、人生の節目というのは偶然の出会いのなかで、何気なく選択した、その積み重ねで今日の自分が存在しているような気がいたします。これは偶然なのか必然なのかと思うのです。

そのようなとき、「計画的偶発性理論」ということばを知

りました。心理学者のジョン・D・クランボルツ教授によって提唱された理論です。これは、ビジネスにおいて成功した人のキャリアを調査したところ、そのターニングポイントの8割が本人の予想しない偶然の出来事によるものだったとのこと。個人のキャリアは偶然の出来事の積み重ねによって決定されるという前提のもと、偶然のチャンスを活かすことによってキャリアを良くしていくという考えです。

同窓生の皆様はいかがでしょう。本学を受験して入学し、学び、友と出会い、なかには伴侶を見つけ、卒業生して、多くの方が就職し、今の皆様が存在します。本学との出会いによって今の皆様自身に大きな影響を及ぼしていることは「計画的偶発性理論」で説明できるのではないのでしょうか。本学卒業生としての誇りをもって日々の生活を送って頂きたいと思います。

大学は同窓生の皆様のお力添えあってこそ発展していくものです。今後も、同窓生の皆様のご支援・ご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

同窓会からも、
物品協賛をさせて
いただきました!!

第20回『美葉祭』を開催しました!

令和6年10月26日(土)・27日(日)、関西福祉科学大学・関西女子短期大学合同で開催した大学祭『美葉祭』も今年でついに20回目を迎えました!

今年的美葉祭のテーマは『夢への飛躍』。軽音部のライブやメインステージでの大抽選会、館内での展示、茶道部によるおもてなしなど、さまざまなイベントが実施されました。模擬店グランプリや相撲大会など新企画もあり、多いに盛り上がった2日間でした。

同窓会からは学祭の運営に携わった学生さんに、栄養ドリンクの物品協賛をさせていただきました。本番だけではなく、準備期間から多くの学生さんが「美葉祭を盛り上げたい」という一心で奮闘いただいたかと思います。学生の皆さん、準備・運営本当にお疲れ様でした!

『美葉祭』は今年も開催されます。同窓生の皆様もぜひ、ご家族、ご友人と一緒にご参加ください!お待ちしております。



令和6年度

学科情報 活動報告

福祉創造学科

福祉創造学科では、「あったか」「わくわく」「きっちり」の3つを学科の特徴として定め、教育活動を行っています。「あったか」は、教員と学生との距離が近く、授業の質問や進路のことなど気軽に相談することができる環境があることを指しています。学生生活を送る中で、学生たちが感じる困りごとは勉強面においても、学生生活の面においても一人ひとり異なります。そんな学生たちの「困った」に対応するために、私たち福祉創造学科では「あったか」を大切にしていきたいと考えています。

また「わくわく」は、学生たちの夢と志を支える多彩な活動に取り組んでいることを示しています。正課の授業とは異なる「わくわく」の活動は楽しいだけでなく、コミュニケーション力、チーム力、計画力、実行力といった様々な力を養うことにつながっていくものと私たちは考えています。「わくわく」の活動の一部は、福祉創造学科公式Instagramでも紹介をしています。ぜひとも、後輩たちの頑張る姿をみてください。

そして「きっちり」は、就職や国家試験対策に向けて丁寧できめ細かなサポートをきっちりと行うことを指していま

す。2023年度は就職決定率100%、社会福祉士国家試験合格者数23年連続大阪府1位、精神保健福祉士国家試験新卒合格率100%、介護福祉士国家試験新卒合格率100%を達成することができました。今まさに、国家試験を受験する4年生の学生たちは受験勉強に励んでいます。後輩たちの応援をよろしくお願い致します。



福祉創造学科公式 Instagram



2024年3月16日
同窓会を
開催しました!



心理科学科

卒業生のみなさんこんにちは。各所でご活躍のことと思います。

今回の心理科学科からの同窓会だよりの情報は12月7日(土)に実施しました入学前教育についてです。入学前教育とは、指定校推薦入試等ですでに合格し2025年4月から本学の学生となる予定の高校3年生を対象としたイベントです。このイベントの目的は、大学での学びの動機づけを高めること、及び入学までの4カ月間の学習習慣の維持等にあります。本学科だけではなく、他の学科も同時に開催しています。

心理科学科では37名の参加者を迎え、学びの動機づけとして今年度赴任された赤尾依子先生による認知バイアスに関する演習を、更には学びの準備として谷向みつえ先生によるアサーションに関する演習をいたしました。

今回初めて顔を合わせる参加者が多い中、4~5名の小グループによる活動にも和やかな雰囲気と積極的な関わ

りを見せてもらいました。

入学前教育は今回だけでなく3月7日(金)にも2回目のイベントを予定しています。3月7日までの間には、大学の学修支援システム“マナバ”を利用した課題が毎週届けられます。

みなさんの後輩は確実に増えています。臨床心理学科・心理科学科の先輩として今後とも後輩たちに叱咤激励、ご助言・ご指導をお願いいたします。



健康科学科

健康科学科では、2010年度からホームカミングデー（同窓会）を開催し、卒業生や在學生が集う機会を設け、情報交換や交流を深めています。また、養護教諭として活躍する卒業生を支援するため、2014年度から養護教諭会を開催しており、今年度も、両方の会を同時開催としました。

今年は、2025年3月8日(土)に、大阪府教育会館たかつガーデンズにおいての会場参加とオンライン参加の両方に対応したハイブリット形式で開催しました。第一部では、卒業生の近況報告や学科の活動を紹介する他、感染症対策に配慮しつつ、お弁当を食べながら交流の機会を設けました。第二部では、全体テーマを「現代の子ども達が抱える課題を理解し、自身の専門性を活かすには」と題して、小山秀之先生による「不登校・保健室登校の児童・生徒に対して、養護教諭としてどう働きかけるか」、福田早苗先生・河合篤史先生・前田美穂先生による「現場教員からのキャリアチェンジ～大学院進学、大学教員への道」の2つの講演がありました。

同窓会には、多くの卒業生や在學生など、のべ103名

の参加があり、参加者からは「大学や同窓生の〴〵を知る事ができてうれしい!」「こうした学ぶ機会があるのはありがたい」といった声があがりました。対面で食事を取りながら、同窓生の皆さんと交流を深めることができ、とても楽しい思い出となりました。次年度は、関西福祉科学大学での開催を予定しています。同窓生の皆さん、久しぶりに大学に来て、変化を感じてみてください!



福祉栄養学科

同窓会の皆様におかれましては日頃より同窓会活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、福祉栄養学科では、学内の学びだけではなく、積極的に地域貢献活動を展開しています。今年度は「かしわら健康パーク」「市立柏原病院世界糖尿病デーイベント」「食品ロス対策の活動」「食育推進全国大会」等に学生たちが参加しました。地域との関わりから、学生は地域の抱える様々な課題に気づき、今まで感じることのなかった新しい価値観にも出会うことができます。また今年度は、地元企業の岡村製油株式会社様の工場見学や、ぶどう農家での栽培体験にも参画しました。このように、管理栄養士・栄養士の資格に加えて+αの特色ある教育で、学生の興味・関心を引き出しながら最大限の教育効果を得るべく、学科教員総力をあげて実直に取り組んでいます。

11月には『卒業生による「夢と志」キャリア講座』を実施し、卒業生6名から仕事の内容、やりがいなど貴重な話を伺うことができました。在學生は自分も先輩のようになりたいと目をキラキラさせているのが印象的でした。同窓生の皆様の活躍ぶりは学科の宝です。社会の環境が目まぐるしく変化する中ではありますが、同窓生の皆様におかれましては、益々のご活躍をお祈り申し上げます。また、改めて同

窓会・交流会を開催させていただく折には何卒よろしくお願い申し上げます。



リハビリテーション学科

同窓生の皆さん、如何お過ごしでしょうか。リハビリテーション学科では、理学療法学専攻・作業療法学専攻・言語聴覚学専攻の4年生が、日々国家試験に向けた学習を進めています。グループでの学習や国家試験対策講座なども行われ、連日遅くまで勉強に励む姿が見られています。国家試験模試の結果を受けて、弱点克服に向けた取り組みも強化しています。学生同士が助け合い努力する姿は、リハビリテーション学科の伝統として受け継がれています。

また、3年生や2年生の学生は、臨床実習に向けて演習や実技などの実践的な学習を進めています(写真は言語聴覚学専攻の演習の様子)。小テストや実技テストも行われており、専門的な知識と技能を積み上げています。臨床実習が近づくにつれて、医療専門職を目指す学生としての自覚が芽生えてきたと思います。同窓生の皆さんの病院や施設へもリハビリテーション学科の学生が臨床実習でお世話になることがあると思いますが、その際にご指導のほどよろしくお願いいたします。今後は同窓生との連携をより強化し、国家試験対策や臨床実習などの教育を向上させて

いきたいと考えております。引き続き、お力添えをいただきますと幸いに存じます。最後になりましたが、同窓生の皆様のご健康とさらなるご活躍を心より願っております。



教育学科

令和6年度、教育学科では様々な大学の行事に卒業生が参加してくれて、とても賑やかな1年となりました。

4月から始まったオープンキャンパスでは、毎回違う卒業生に来ていただき、卒業後のキャリアについて様々な体験を語っていただきました。6月30日に行われた同窓会総会では、多くの卒業生が集まりました。10月26日に開催された教育懇談会では、全学の卒業生を代表して教育学科の卒業生が自身の職場の様子と働きぶりを紹介してくれました。

そんな中、授業に駆けつけて学生に教育現場の現状をレポートしてくれる卒業生もいました。

7月22日に、今年度より奈良県にある社会福祉法人に入職された卒業生のお二人から、保育実習を控えた学生にお話をいただきました。Tさんは同法人のナースリーにて、Kさんは子ども園にて4月から子どもたちの保育業務に携わられ、その実践経験から子どもとのかかわりにとてもやりがいを感じていると学生にお伝えいただきました。

また、実際に子どもに関わりだして改めて学生時代に保育の学びを十分に積み重ねる重要性をご指摘いただき、お二人の実体験からお話をいただくことで、学生が実習前に心構えを再確認できました。

このように、教育学科は設置9年目を迎え徐々に社会で元気に働く卒業生が増えてきております。これからも様々な取り組みを通して本学の教育学科を卒業してよかったと思えるような学科づくりに励みたいと思います。



◆ 関西福祉科学大学同窓会 令和6年度総会報告 ◆

令和6年6月30日(日)に、関西福祉科学大学 大学4号館にて同窓会総会を開催いたしました。総会当日の以下の審議事項はすべて承認されました。

- (1)「同窓会会則変更(案)」について
- (2) 令和5年度事業報告(案)及び決算報告書(案)について
- (3) 令和6年度役員人事(案)について
- (4) 令和6年度事業計画(案)及び予算(案)について
- 引き続き、会員の皆様のご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。
- 同窓会事務局



令和5年度 同窓会決算報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

●収入の部

(単位：円)

	予算額	執行額	差額	摘 要
繰 越 金	81,572,991	81,572,991	0	
年 会 費	9,780,000	8,955,000	-825,000	15,000×597名
雑 収 入	0	10,000	10,000	
合 計	91,352,991	90,537,991	-815,000	

●支出の部

(単位：円)

事業科目 項目		予算額	執行額	差額	摘 要
助成事業費	部会活動助成費	3,200,000	1,218,520	1,981,480	講演会・情報交換会・交流会等
事業費	総会開催費	1,000,000	807,774	192,226	案内状印刷・発送代、飲食代等
	広報活動費	1,700,000	1,483,771	216,229	会報誌印刷・発送、HP
	オープンキャンパス活動支援費	100,000	0	100,000	オープンキャンパス卒業生体験談の協力費
	卒業記念費	1,300,000	1,170,000	130,000	卒業記念品(名刺入)
	コロナ対策学生支援費	1,000,000	0	1,000,000	コロナ感染症対応在学学生支援として
運営費	役員会運営費	150,000	38,693	111,307	役員会 書面会議(案内等)
	印刷(製本費)	50,000	30,800	19,200	封筒代等
	事務費	500,000	500,000	0	事務委託費
	雑費	50,000	9,550	40,450	振込手数料・研修費
引当積立金	記念事業積立金	1,000,000	1,000,000	0	周年記念事業積立金
予備費		100,000	0	100,000	
小 計		10,150,000	6,259,108	3,890,892	
次年度繰越金		81,202,991	84,278,883	-3,075,892	
合 計		91,352,991	90,537,991	-815,000	

●(学)玉手山学園への預け金明細

※令和6年3月31日現在 (単位：円)

科 目 等	金 額
次 年 度 繰 越 金	84,278,883
周年記念事業積立金	2,000,000
正 味 資 産 合 計	86,278,883

監査の結果、決算報告書は適正であることを認めます。

2024年6月30日

会計監査 安井 理夫

会計監査 池田 雄飛

令和6年度 同窓会予算

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

●収入の部

(単位：円)

	予算額	摘 要
繰 越 金	84,278,883	
年 会 費	9,045,000	@15,000円×603人
雑 収 入	0	
合 計	93,323,883	

●支出の部

(単位：円)

事業科目 項目		予算額	摘 要
助成事業費	部会活動助成費	3,200,000	専門部会費含む
事業費	総会開催費	1,000,000	案内状等印刷代、郵送代、その他
	広報活動費	2,000,000	会報誌印刷代、発送費、HP運用費、イベント実施費等
	オープンキャンパス活動支援費	100,000	オープンキャンパス卒業生体験談の協力費
	卒業記念費	1,300,000	卒業記念品(名刺入れ)
	役員会運営費	150,000	案内状、交通費、その他
運営費	印刷(製本費)	50,000	封筒代等
	事務費	500,000	事務委託費
	雑費	50,000	消耗品費、振込手数料
	引当積立金	1,000,000	周年記念事業積立金
予備費		100,000	
小 計		9,450,000	
次年度繰越金		83,873,883	
合 計		93,323,883	

令和6年度 事業計画

- ① 部会活動「情報交換会・交流会・講演会・懇親会等」
- ② 会報誌「同窓会だより」発行
- ③ 母校への支援
- ④ 同窓会 P R 活動
- ⑤ 総会・役員会・部会会議開催
- ⑥ 同窓会奨学金事業の実施

●周年記念事業積立金残高 (単位：円)

令和6年3月31日残高	2,000,000
令和6年度中(記念事業積立金引当)	1,000,000
令和7年3月31日残高(予定)	3,000,000

関西福祉科学大学 同窓会会則

第1章 総 則

- 第1条 この会は、関西福祉科学大学同窓会（以下「本会」という）と称する。
- 第2条 本会の活動拠点は、大阪府柏原市旭ヶ丘3-11-1
関西福祉科学大学内に置く。
- 第3条 本会は第6条の会員をもって組織する。本会を運営するために総会、役員会、部会を置く。

第2章 目的および事業

- 第4条 本会は、建学の精神「感恩」に則り、会員相互の親睦と交流を図るとともに母校の発展に寄与することを目的とする。
- 第5条 本会は第4条の目的達成のため次の事業を行う。
- 1) 会員相互の連絡、会員名簿、会報の発行
 - 2) 研究会、講演会および会合の開催および開催通知
 - 3) 関西福祉科学大学発展のための支援
 - 4) その他本会の目的達成上必要となる事業

第3章 会 員

- 第6条 本会は次の会員をもって構成する。
- 1) 正会員 ① 関西福祉科学大学卒業生、同大学院および同専攻科修了生
② 関西女子医療技術専門学校および関西医療技術専門学校の理学療法学科・作業療法学科卒業生
 - 2) 準会員 関西福祉科学大学、同大学院および同専攻科の在学学生
 - 3) 特別会員 ① 関西福祉科学大学・同大学院の専任教職員および元専任教職員
② 関西女子医療技術専門学校および関西医療技術専門学校の元専任教職員
 - 4) 賛助会員 本会の趣旨に賛同し、役員会が入会を認めた者
- 第7条 本会の会費は次の通りとする。
- 1) 正会員の会費は入会金と終身会費とし、本会が関西福祉科学大学総務部に委託して徴収する。徴収時期は、卒業または修了年次秋学期学納金納入時とする。
①入会金 5,000円 ②終身会費 10,000円
 - 2) 既に会費を納入した者が大学院および専攻科に入学した場合、重ねて会費を納入する必要はない。
 - 3) 平成25年4月以前に入学した大学院および専攻科修了生と準会員、特別会員は会費を免除する。
- 第8条 会員は総会を組織し、総会の決議に加わることができる。ただし、準会員、特別会員および賛助会員は議決権を有しない。
- 第9条 会員が次の各号の一つに該当するときは役員会の決議を経て、会長がこれを除名することができる。
- 1) 本会の会員としての義務に違反したとき
 - 2) 本会の名誉を傷つけたまたは本会の目的に反する行為があったとき
- 第10条 既納の入会金および会費等は、いかなる理由があってもこれを返還しない。

第4章 役 員

- 第11条 本会は次の役員を置き、オブザーバーとして参与を置くことができる。
- 会 長 1名
副 会 長 設置学科につき1名以内（部会長）
理 事 設置学科につき1名以内（部会役員）
会計監査 2名
参 与 設置学科につき1名以内（学科長等教員）
- 第12条 役員および参与の任務は次の通りとする。
- 1) 会長は会務を総括し、総会、役員会等諸会議を招集する。
 - 2) 副会長は会長を補佐するとともに、会長に事故あるときはその職務を代行する。
 - 3) 理事は本会の運営に関する会務の執行にあたる。
 - 4) 会計監査は会計事務の監査を行う。
 - 5) 参与は役員を補佐し、本会の運営に参画することができる。
- 第13条 役員選出方法は次の通りとする。
- 1) 会長は、役員会において会員の中より推薦し、総会の承認を受けるものとする。
 - 2) 副会長、理事、会計監査の役員は、会長が会員の中から委嘱する。
 - 3) 参与は、役員会の承認を得て会長が委嘱する。
- 第14条 役員の任期は2年とする。ただし、再任をさまたげない。
- 1) 補欠による役員の任期は残任期間とする。
 - 2) 役員はその任期満了後でも後任者が就任するまではその職務を行う。

第5章 会 議

- 第15条 本会の会議は、総会、役員会、部会とする。

- 第16条 総会・役員会はずべて会長がこれを招集する。ただし、部会は部会長がこれを招集することができる。
- 第17条 総会は、次に掲げる本会の運営方針を審議決定する。
- 1) 事業報告、決算報告
 - 2) 事業計画、予算
 - 3) 役員選任
 - 4) 会則の改廃
 - 5) その他本会の運営に関わる重要事項
- 第18条 総会開催について次の通りとする。
- 1) 総会は隔年に開催する。但し、総会不開催年の運営方針については、役員会にて議決、執行するものとし、次期総会で報告する。
 - 2) 会長が総会の開催が困難と判断した場合、役員会の決議をもって総会に代えることができる。
 - 3) 総会の議長は会長が務める。決議には出席会員の過半数の同意で決し、可否同数の時は議長の決するところによる。
- 第19条 役員会は次に掲げる事項について審議する。
- 1) 事業計画
 - 2) 予算執行
 - 3) 総会議案
 - 4) その他役員会において必要と認める事項
- 第20条 役員会の議長は会長が務める。役員会の議事は委任状を含む役員の2分の1以上が出席し、その出席役員の過半数でこれを決する。可否同数の時は議長の決するところによる。
- 第21条 本会則第3条に規定する部会は次の通りとする。ただし、特別支援教育専攻科修了生は健康科学科部会、専門学校理学療法学科・作業療法学科卒業生はリハビリテーション学科部会に所属するものとする。
- 1) 社会福祉学科・福祉創造学科部会
 - 2) 臨床心理学科・心理科学科部会
 - 3) 健康科学科部会
 - 4) 福祉栄養学科部会
 - 5) リハビリテーション学科部会
 - 6) 教育学科部会
 - 7) 大学院部会
- 第22条 部会には部会長および部会役員を置くことができる。原則、各年度卒業生1名をもって部会役員とし、部会役員の中から部会長1名を選出する。部会長は部会活動計画、部会活動実施状況を役員会に報告しなければならない。

第6章 会 計

- 第23条 本会の経費は別に定める会員の入会金、会費および寄付金、その他臨時収入をもってこれにあてる。
- 第24条 前条の経費には第5章で定めた会議の運営費の他に、名簿印刷費、発行費用、ホームページ運営費、部会活動補助およびその他必要な印刷物の配布費用等を含む。
- 第25条 会計事務、利息の帰属は次の通りとする。
- 1) 本会の会費等収入は、学校法人玉手山学園に預け金として委託する。
 - 2) 本会の会計処理（管理・保管含む）は、学校法人玉手山学園が行うものとする。
 - 3) 本会の預け金の運用により生ずる利息等は、学校法人玉手山学園に帰属するものとする。
- 第26条 本会の会計年度は毎年4月1日より翌年3月31日に至る1年間とする。
- 第27条 総会にて承認された内容に関しては、広報誌やホームページなどを利用し、全会員に報告することとする。

第7章 事務局

- 第28条 本会の運営を円滑に進めるため、関西福祉科学大学内に本会事務局を置く。
- 第29条 事務局運営に関する細則は別に定める。

第8章 その他

- 第30条 本会則に定めるもののほか、本会の運営に必要な規程・細則等は、役員会が別に定める。

第9章 付 則

- 1) この会則は、平成13年3月21日より施行する。
- 2) この会則は、平成14年5月25日より施行する。
- 3) この会則は、平成18年11月12日より施行する。
- 4) この会則は、平成24年4月1日より施行する。
- 5) この会則は、令和2年4月1日より適用する。
- 6) この会則は、令和6年4月1日より適用する。

関西福祉科学大学 同窓会 「夢と志」奨学金制度

3月23日より、
エントリーを
開始します!

2024年度 同窓会奨学金制度 ご報告

2024年、関西福祉科学大学 同窓会より受験生に対し、返還不要の奨学金制度を開設しました。多くの受験生にエントリーいただき、4月・5月には面談を実施。2024年度の採用予定者が決定しました。今年の春学期には同窓会奨学生 表彰式を執り行う予定です。その様子は同窓会HP、次年度同窓会だよりにてご報告させていただきますので、よろしくお願いいたします。

2025年度 同窓会奨学金制度 ご案内

2025年度も昨年度同様、同窓会奨学金制度を実施させていただきます。「福科大で学びたい」という意欲のある受験生にご入学いただき、本学の同窓会活動の発展に貢献いただきたいと考えています。後輩を支援する奨学金制度にご理解とお力添えをお願いいたします。

本学の受験を考えている方に同窓会の奨学金をご案内いただければ幸いです。詳細はHPをご確認ください。



同窓会HPを
ご確認ください!



OPEN CAMPUS 2025

「福科大で学びたい!」という方がいらっしゃいましたら、オープンキャンパスを開催しておりますので、ご案内ください。

4/27(日) 5/25(日) 6/8(日) 6/22(日)

7/13(日) 7/26(土) 7/27(日) 8/9(土)

8/24(日) 12/21(日)

※日程は変更の可能性があります。
最新情報は大学HPをご覧ください。

2025年度 同窓会総会開催(予告)

日程

2025年6月29日(日)

場所

本学

●詳細につきましては、開催前に同窓会ホームページに掲載します。

事務局からのお知らせ

「住所変更届」のお願い

同窓会事務局では会員の自宅住所、電話番号等を管理し、会報誌を郵送する際や、各部会の行事開催、ホームカミングデイ等の連絡に活用しています。

転居、改姓等による氏名や住所、連絡先等の変更があった場合は、同窓会事務局まで以下の方法でお届けください。

・同窓会ホームページ「〒住所変更窓口」の「住所変更連絡フォーム」に入力し、送信してください。

・パソコン等利用されない方は、右記内容を記載のうえ、郵送により連絡ください。

記

- 記載内容 ①卒業年度 ②卒業学科 ③氏名(旧姓)
④フリガナ ⑤学生番号 ⑥旧住所
⑦新住所 ⑧電話番号
- 送付先 〒582-0026
大阪府柏原市旭ヶ丘3丁目11番1号
関西福祉科学大学 同窓会事務局

●同窓会ホームページアドレス
<http://www.web-dousoukai.com/fukkadai/>